

今、スクーバは次のステージへ

日本では、これまで、スクーバダイビングでの活動を司る「基準」
基準を実施するための「マニュアル」がありませんでした

J AUSは、「基準」「マニュアル」を作り、研究する事で
スクーバを使って潜水するすべての分野で
メンバー同士が安心して協力しあい
“水中”での活動を行える環境構築を目指します

シンポジウムでは、基準とマニュアルの運用を軸に
水中活動時の安全について発表と議論を行います

[第1回]スクーバ活動 基準とマニュアル

研究策定シンポジウム

12/12

SUNDAY

時間▶午前10時より午後17時

参加費▶会員 無料 / 一般 1,000円(マニュアル資料代含む)

場所▶船の科学館、羊蹄丸アドミラルホール

東京都品川区東八潮3番1号 Tel.03-5500-1111 <http://www.funenokagakukan.or.jp>

主催▶特定非営利活動法人 日本水中科学協会 (JAUS)

1 基準と標準マニュアルの発表

- (1) スクーバダイビング活動の区分と概念
スタイル(形態)、姿勢、分野、目的
- (2) 基準の発表
 - ①スクリーニング 選抜と技能確認のスタンダード
 - ②トレーニング基準

2 活動基準と危機管理基準 発表とディスカッション

3 マニュアル例の発表とディスカッション

- (1) 訓練生のサイエンスダイビング
- (2) 大学のダイビングクラブ活動マニュアル
- (3) 中深度でのサイエンスダイビング
- (4) 竜泉洞(岩手)地底湖への潜水
- (5) 減圧症予防とマニュアルの関連性についての講評

4 日本におけるセルフダイビングの現状と課題 jausセルフダイビング研究会

5 併催 深海調査撮影カメラ ワークショップ

※プログラムの内容は変更となる場合があります。

参加のお申し込みは、メールにて
jaus2010@gmail.com

メール内容を確認後、参加方法をご案内いたします。
シンポジウムの定員は150名を予定しております。
参加希望数が、定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。
ご連絡は、お早めに…